



2026年5月28日

各 位

会社名 株式会社 アスリナ
代表者名 代表取締役社長 山元 秀樹
(コード番号：3647 東証スタンダード市場)
問合せ先 常務取締役経営管理本部長 高橋 龍馬
(電話：03-5781-2522)

「ジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞)2026」優秀賞の受賞に関するお知らせ
～分散型蓄電システムによる災害対応型電力インフラ構築～

当社は、一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会(所在地：東京都千代田区、会長：広瀬道明 以下「レジリエンスジャパン協議会」といいます。)が主催する「ジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞)2026」におきまして、当社が推進を計画している「災害に強いまちづくりを実現する電力インフラ強靱化計画」について、優秀賞を受賞いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 本件受賞の概要

「ジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞)」は、レジリエンスジャパン協議会による、次世代に向けたレジリエンス社会構築へ向けて強靱な国づくり、地域づくり、人づくり、産業づくりに資する活動、技術開発、製品開発等に取り組んでいる先進的な企業・団体を評価・表彰する制度です。当社は、分散型蓄電システム(BESS)を活用した災害時の電力供給体制の強靱化を目的として、「災害に強いまちづくりを実現するための系統用蓄電所の活用」を計画しており、平時においては電力の需給調整及び再生可能エネルギーの有効活用の設備として稼働させ、災害時には非常用電力供給施設として転用することで、地域レジリエンスの向上を図れるものと考えており、このたび、本計画の先進性、公共性及び持続可能性等が評価され、本受賞に至ったものです。



＜受賞対象計画＞ 災害に強いまちづくりを実現する電力インフラ強靱化計画
～災害時の電力強靱化を目的とした分散型蓄電システムの導入～

＜受賞部門＞ 企業・産業部門(エネルギー領域)

本計画では、2MW/8MWhの系統用蓄電所を中核とした分散型蓄電システムを導入し、以下の取り組みを推進する予定です。

- (1) 系統用蓄電所の設置・運用及び充放電計画の策定
- (2) 蓄電設備を活用した電力需給調整及び再エネ電力の有効活用
- (3) 災害時における非常用電力供給支援
- (4) 分散型蓄電システムを活用したEMS実証及びデータ分析
- (5) 災害発生時の情報共有・連携訓練体制の構築

災害時には、ポータブル電源等を活用し、避難所、医療機関及び地域住民等への非常用電力供給支援を行うことで、地域の電力レジリエンス強化を図るものです。

なお、本件受賞につきましては、計画資料の変更等に伴う確認手続きの関係により、「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）2026」の授賞式後に正式に決定されたものであります。



(左) 一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会
常務理事 金谷 年展様
(右) 株式会社アスリナ
取締役 泉 信彦



2. 一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会について

同協議会は、国土強靱化担当大臣私的諮問機関「ナショナル・レジリエンス懇談会」の結果を踏まえ、「国土強靱化基本計画」が円滑に達成されるよう、産、学、官、民のオールジャパンでその叡智を結集し、非常時のみならず平時での戦略的活用の方策を創造することにより、公共投資、民間投資が最大限に相乗効果を発揮し、レジリエンス立国を構築していくことを目的として設立され、国民の生命と財産を守り抜き、さらには日本の産業競争力を高め、事前防災・減災の考えに基づき「強くてしなやかな国」をつくるための「国土強靱化」に関する総合的な施策づくりや、その推進に寄与するとともに、国土強靱化の理解を促進し、行動を誘発していくことをミッションとする団体です。「レジリエンス認証」の審査・登録及び「ジャパン・レジリエンス・アワード」の主催・選考を通じて、国土強靱化に関する先進事例の評価及び普及を行っています。

一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会

所在地：東京都千代田区神田須田町一丁目26番地 芝信神田ビル65号室
代表者：会長 広瀬 道明（東京ガス株式会社 相談役）
目的：国土強靱化基本計画の円滑な達成に向け、産学官民の英知を結集したレジリエンス立国の構築
事業：産学官民のレジリエンス情報収集や基盤整備、民間投資促進、自治体の地域計画策定支援、人材育成、BCP推進、商品・サービスの普及、研究開発、国民運動の推進など、レジリエンス立国実現に向けた各事業

3. 今後の展開

当社は、今後も系統用蓄電池事業及び再生可能エネルギー事業を通じ、災害時における電力強靱化、地域レジリエンス向上及び持続可能な社会インフラの構築を推進してまいります。

自治体、医療機関、公共施設等との連携を視野に、本プロジェクトによる分散型蓄電システムの社会実装を推進し、計画で得られる実証データや運用知見を活用しながら、全国における分散型エネルギーネットワークの展開を行い、日本におけるレジリエンス社会構築に貢献してまいります。

以上